

令和6年12月18日

これまでにマムシ咬症の治療を受けた患者さんへ 【過去の治療データの調査研究への使用のお願い】

大分県立病院皮膚科では「抗マムシ血清皮膚テスト時の皮膚反応の定量的解析とアナフィラキシーとの関連性の検討」という臨床研究を行っております。この研究は、抗マムシ血清の投与前の皮膚テストの評価と簡便な投与の実現を主な目的としています。そのため、過去にマムシ咬症の治療を受けた患者さんのカルテ等の治療データを使用させていただきます。

以下の内容を確認してください。

○この調査研究は大分県立病院倫理委員会で審査され、病院長の承認を受けて行われます。研究期間は以下のとおりです。

令和6年12月18日 ～ 令和12年12月31日まで

- 今回の調査研究の対象はこれまでにマムシ咬症の治療を受けた患者さんのカルテです。
- 過去のデータを使用する研究であり、新たな検査や費用が生じることはなく、また、データを使用させていただいた患者さんへの謝礼等もありません。
- 使用するデータは、個人が特定されないよう匿名化を行い、個人情報に関しては厳重に管理します。
- 調査研究の成果は、学会や科学専門誌などの発表に使用される場合がありますが、名前など個人を特定するような情報が公表されることはなく、個人情報は守られます。
- 調査研究の結果、特許などの知的財産が生じる可能性もございますが、その権利は大分県立病院に帰属し、あなたには帰属しません。
- この調査研究は、大分県立病院皮膚科の研究費で行っており、特定の企業・団体等からの支援を受けて行われるものではなく、利益相反状態にはありません。

もし、今回のデータ使用について同意をいただけない場合には、いつでも構いませんので、お手数ですが下記の問い合わせ先まで連絡ください。

また、同意の有無が今後の治療などに影響することはありません。

【問い合わせ先】

大分県立病院皮膚科
研究責任者：石川一志
TEL：097-546-7111(代)

この調査研究は、今後の医療の発展に資するものですので、ご理解ご協力の程、何卒、よろしくお願いいたします。

